

ふなの森

社会福祉法人 常成福祉会



Vol. 101
2025年1月号

発行：社会福祉法人常成福祉会
丹沢自律生活センター
発行責任者：伊藤崇博
印刷：秦野ワークセンター

心を込めて



INDEX

- P2 初詣
P3 丹沢写真館
みずほ福祉助成財団社会福祉補助事業
P4 キラッとひかるひとたち（第17回）

あけまして　おめでとうございます
旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り、誠にありがとうございます。
本年は、法人設立35周年を迎へ、新たに「みなせ拠点」を開設する大きな節目の年となりました。秦野市をはじめ多くの皆様のご協力により建設工事も順調に進み、春頃の開所に向けて準備を進めているところです。

「みなせ拠点」では地域展開している既存の事業所の統合・再整備とともに、新たにともしひショッピングを併設する計画です。地域とともに歩む社会福祉法人としての役割を果たせるよう努めて参りますので、今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事長
藤村 和靜





明けまして
おめでとうございます

墨汁の香りに郷愁 お正月

秦野ワークセンターでは毎年恒例の門松を作製し、施設の正面玄関と新館の入口に飾りました。年明けの書初めも恒例です。起源は平安時代にまで遡るという書初め。1年の抱負や計画、おめでたい言葉を認(したた)め、目標成就や新年をお祝いする意味が込められているそ

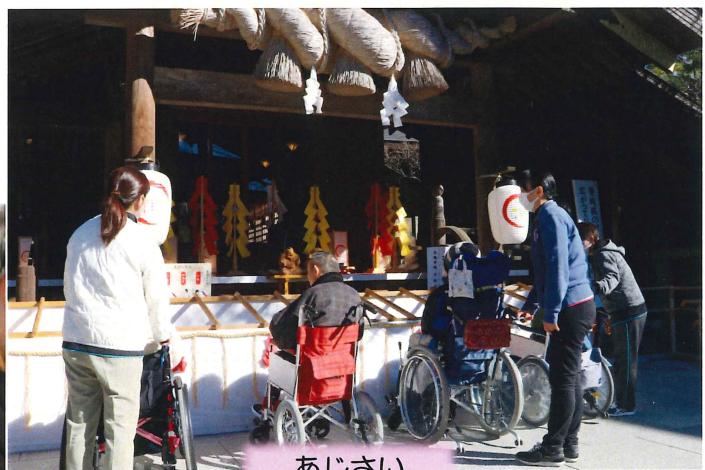


丹沢レジデンシャルホーム

秦野ワークセンター



出雲大社



あじさい



花鳥デイサービスセンター

今年もよろしく
お願いします

生活リハビリとは…?

病院でのリハビリは、理学療法士や作業療法士といった専門職が治療として機能回復や改善を目指して集中的に訓練を行いますが、生活施設でのリハビリは少しイメージが違います。専門家が関わる以外の普段の生活にもリハビリの考え方を取り入れて、トイレや入浴、食事などの日常生活動作をできるだけ自分の力で行えるように支援すること。日常生活に必要な動作や身体機能を維持することが目的となるため、そうした考え方・取り組みのことを「生活リハビリ」と言つたりもします。

練時間は訓練時間として、少し切り離された時間と空間で行えた方が続けやすいのも事実です。そこで活用されてきたのが、この機能訓練室です。



最先端の機器などが揃っている訳ではありませんが、ここには日常生活から少し離れた雰囲気と、温かいコミュニケーションがあります。だからこそこの部屋を訪れることが多いです。医師から頂いた「長く機能を維持されている方が多い」というお言葉は何よりの励みです。

丹沢写真館

普段あまり見ることのできないスポットを写真で紹介し、ピンポイントで深掘りするコーナーです。

VOL2:機能訓練室

整形外科の医師(嘱託医)から車椅子作製やリハビリについて指示を出して頂いています。理学療法士は月2回来所。毎日の対応は生活員と技術員(マッサージ師)が行っています。訓練室は施設で最も眺望の良い所にあり、眼下には新しい第2東名、遙かに相模湾を望みます。陽当たりも最高なため、ホットパックを受けながらうたた寝される方も多いいらっしゃるようです(笑)



公益財団法人みずほ福祉助成財団 社会福祉助成事業完了のお知らせ

このたび、丹沢レジデンシャルホームにおいて社会福祉助成金を受けて以下の事業を完了いたしました。

本事業の実施により、重度の身体障害者が安心安全に生活できること、また介護者の腰痛予防及び業務の効率化が図られます。

事業名 ; 令和6年度社会福祉助成事業
事業内容 ; 床走行式リフターの整備
助成金額 ; 310,000円
完了年月日 ; 令和6年12月25日



今日は何屋さん？

～これが私の天職！～

二宮美幸さん

Ninomiya Miyuki
平成16年7月に入職し丹沢レジデンシャルホームに5年間勤務。一度退職し、平成25年にカンバッケ。身体介護の合間に園芸や縫物、修理や住環境の整備まで、幅広く居住者さんの生活を支えています。



常成福祉会の
キラッと光る
ひとたち
(第17回)

常成福祉会の、個性や頑張りがキラッと光るひとたちを紹介しています。

元気の源は

よく寝て よく食べて よく遊ぶ！

寝るときは
もうすぐ20歳になる
ミニブタのバブウくんと一緒に布団で寝ます。
疲れて帰ってもバブウくんの顔を見ると疲れが吹っ飛びます。



孫は中1から高1まで4人。一緒に体を動かして遊ぶことが大好きです。先日も、ジョイポリスで孫たちと弾けてきました。



友人の影響で純烈にドハマリ。コンサートがあれば行ける範囲でどこでも行きます。スマホも純烈メンバーの写真でいっぱいです。

施設内で過ごす居住者さんの姿しか知らないかったので、一緒に出掛けたり、外出のボランティア活動を始めました。当初は市内での外食や買い物が中心でしたが、徐々に個々の細かなご希望に沿えるようになり、市外までお花見に行ったり映画を観にいったりするようになりました。自分なりに色々取り組んできたことを上司が評価して下さり、報奨を受けたことも、とても励みになりました。これからも居住者さんの生活支援に携わっていきたいし、自分にとっての充実感を大切にしていきたいです。

社会福祉法人 常成福祉会

〒259-1302 神奈川県秦野市菩提 1711-2

TEL : 0463-75-3300

FAX : 0463-75-3377

HP : <https://jousei.or.jp>

E-mail : tanzawa@jousei.or.jp



ホームページは
こちらから

秦野ワークセンターからのお知らせ

寒さ厳しい季節に、専用機器で6ヶ月間効果が持続する加熱・抗菌・消毒処理で、ふんわりと仕上がった布団で安眠は如何ですか？ご自宅まで布団をお預かりに伺い、その日のうちにお届けします。

0463-75-3343